

- A. 日時 2012 年 4 月 24 日 (火) 17:00~19:00 設備運営委員会  
B. 場所 建築会館 308 会議室  
C. 出席 主査：羽山広文、幹事：柳井崇、郡公子、委員：(赤司泰義)、(秋元孝之)、(石川幸雄)、  
石野久彌、(猪岡達夫)、宇田川光弘、岡建雄、(川瀬貴晴)、古賀誉章、(小林陽一)、  
(坂上恭助)、佐々木邦治、(佐野武仁)、清水昭浩、高井啓明、高草智、千葉隆文、  
(仲野章生)、(中野淳太)、二宮秀與代理：福留伸高、(野部達夫)、(本間睦朗)、(吉田治典)  
( )付きは欠席、敬称略・順不同)

D. 配付資料

- 資料 No.1-1 2012 年度第 1 回建築設備運営委員会議事次第  
資料 No.1-2 2011 年度第 6 回建築設備運営委員会議事録案  
資料 No.1-4-1 環境設備に関する学会規準における性能レベル検討小委員会委員名簿  
資料 No.1-4-2 環境選択型空調設計小委員会名簿  
資料 No.1-4-3 気象データ小委員会名簿  
資料 No.1-4-4-1 次世代排水システム小委員会構成  
資料 No.1-4-4-2 同小委員会第 1 回議事録案 (4/9)  
資料 No.1-4-5 環境建築設計法小委員会名簿  
資料 No.1-4-6 ガラス建築快適環境 WG ガラス建築総合ハンドブック (案)  
およびガラス建築快適環境 WG 名簿  
資料 No.1-5 第 8 回建築設備シンポジウム企画案  
資料 No.1-6 2012 年度大会オーガナイズドセッション原稿募集結果  
資料 No.1-7 建築設備運営委員会 委員名簿案

E. 議事：

1. 前回議事録が確認され、承認された (資料 No.1-2)。

2. 小委員会の活動報告がされた。

1)環境設備に関する学会規準 (AIJES) における性能レベル検討小委員会 (資料 No.1-4-1、岡委員)

・主査交代 (昨年度：石川主査→本年度：岡主査) について、性能レベルを評価する方法や課題について報告された。

・最終成果の公表法について質疑があった。

2)気象データ小委員会 (資料 No.1-4-3、福留委員代理)

・2001~2007 年の EA 気象データを近日中に公開予定である、気象の地域区分について検討中であるとの報告がされた。

3)環境建築設計法小委員会 (資料 No.1-4-5、羽山主査)

・委員の交代 (昨年度：柳井委員→本年度：山本委員) が報告された。最近の活動内容は前回委員会で報告済み。

4)ガラス建築快適環境 WG (資料 No.1-4-6、佐々木委員)

・主査交代について (昨年度：佐野主査→本年度：佐々木主査) 報告された。また、計画中のガラス建築総合ハンドブック(案)について説明された。

・刊行委員会に属して活動する方向で、事務局と相談することになった。

5)次世代排水システム小委員会 (資料 No.1-4-4-1、2、古賀委員)

・第 1 回小委員会 (4/9 開催) 議事録案に沿って活動報告された。SHASE 基準にない新しい設計ガイドラインについて審議している。具体的な項目は、WG で分担して検討を進めている。

3. 2012 年度第 8 回設備シンポジウムについて審議した。

1)柳井幹事のシンポジウム企画案を確認した (資料 No.1-5)

・第一部の環境建築の事例紹介の候補は以下の通りである。1-3、1-4 は意匠設計者にご講演頂く。

- 1-1 福山市学びの里ローズコム（日建）
- 1-2 丸の内パークビル（地所設計）
- 1-3 東工大テクノステーション（東工大+日本設計）
- 1-4 日産グローバル本社（竹中）
- 1-5 清水建設本社（清水）

・第二部は ZEB の要素技術を取り上げ、研究者、メーカ、エネルギー会社にご講演を依頼する。  
2)シンポジウム内容について審議された。

- ・シンポジウムタイトルは、「環境建築の最新性能について考える Part II」とする。
- ・第二部の内容について種々審議の結果、以下のように講演者の依頼担当を決めた。

- 2-1 ZEB の動向（川瀬先生への依頼担当：柳井幹事）
- 2-2 設計ツールと BIM（東大加藤研への依頼担当：柳井幹事）
- 2-3 PV とデザインとの融合（設計者へ依頼担当：佐々木委員）
- 2-4 創エネ（ガス会社への依頼担当：岡先生）
- 2-5 ファサード（日建設計への依頼担当：石野委員）
- 2-6 照明（依頼担当：仲野委員（羽山主査から仲野委員へ連絡））
- 2-7 スマートメータなど（依頼担当：高草委員、佐々木委員補助）
- 2-8 スマートグリッド、電力貯蔵（依頼担当：高草委員、佐々木委員補助）
- 2-9 地中熱利用（北大長野研究室への依頼担当：羽山主査）

3)今後の予定を確認した。

- ・6月：会告原稿を作成、8月：会告掲載、10/19：シンポジウム開催

4. 2012 年度大会オーガナイズドセッション原稿募集結果について報告された(資料 No.1-6、羽山主査)。

- ・最終的に 5 件の応募があり、全件発表を認められた。

5. 2012 年度設備運営委員会名簿を確認した（資料 No.1-7）。

6. 次回予定 2012 年 5 月 23 日(水) 17:00～19:00 於：建築会館

(文責：郡)